



ゴリラの銘板つくりました

前々から気になっていたことがありました。

動物園リニューアルの際、入園口にゴリラとチンパンジーのモニュメントを設置しました。前々回の当コラム「動物園でまちがえる」にも書きましたが、ゴリラとチンパンジーを取り違えるお客様が結構いることから、何かモニュメントをと言った時に真っ先にこの2種の動物をイメージしました。



《入園口・ゴリラ(右)とチンパンジー》



《チンパンジー》



《ゴリラ》

しかし、ゴリラは平成24年に最後のダイスケが亡くなり当園から姿を消したのです。にもかかわらずゴリラのモニュメントがある。「え？かみねにゴリラいるのね」と思われても仕方ありません。なのでモデルとしたダイスケを悼みながら、そうした銘板を設置したいと思っていたのでした。



「ゴリラの後ろに」

昨年当市でSAGAを開催し、そのキャッチコピーを「ゴリラ、何思う」としたのでそれをそのまま借用してもらい文をつくりました。園長への手紙でも相変わらずゴリラ再導入の要望は多く、改めてダイスケやアキの人気の高さが伺われますが、この銘板をお読みいただきいつまでも皆さんの心の中に生き続けてくれたらと思います。



「銘板」

[※どうぶつのに「あっ、かみね動物園だ！」連載中](#) (新しいウインドウが開きます)

2015年4月16日

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)